

～ 元気・本気・笑顔 で挑戦！ ～



朝暘五小だよ

鶴岡市立朝暘第五小学校

令和7年6月30日

令和7年度 第3号

TEL22-0514 FAX22-0462

新しい校舎が完成して1年近く立ちますが、子ども達にいつまでも校舎を大切に使ってほしい、感謝の気持ちを持ち続けてほしいと願い、校舎建築に携わった方のお話を聞く機会を設け、6月25日の全校朝会でお話をお聞きしました。

今回お話をお願いしたのは、鶴岡市教育委員会管理課の後藤さんです。後藤さんは計画段階からずっと校舎建築に携わり、工事の様子をつぶさに見てきた方です。当日は、現場で働くたくさんの方々の働く様子や思い、願いなどを子ども達に語ってくれました。また、「みなさんが楽しく、快適に過ごせる場所やものは、必ず誰かの支えがあってできたものです。だから、みなさんが今いるこの学校や身の回りのものを大切に使う気持ちが、とっても大切です。」
「みなさんが学校を大切に使うことで、次にこの学校に入ってくる小さなお友達も、ピカピカの気持ちのいい校舎で勉強できる。それは、みなさんが未来の誰かに、素敵な気持ちをバトンとして渡していることになります。」など、子ども達の心に届く、とても素敵なたくさんメッセージも伝えてくださいました。



工事の業者さんが、校舎建築の様子や働く人の姿をまとめた動画を作成し、給食の時間に教室でその映像を視聴しました。プロの仕事ぶりに感動した子がたくさんいました。

～ 子ども達の感想 ～

- ◇一生懸命作ってもらい、うれしい気持ちになった。学校を大切にを使って勉強をがんばりたい。
- ◇実際に話を聞いたり動画を見たりして、こんなにきれいで大きい校舎ができたことがわかった。
- ◇たくさんの方の思いが詰まっていること、バトンがつながっていることがわかってうれしかった。
- ◇がんばって作ってくれた人達の汗とか心を大事にして、この校舎をいつまでもきれいに使いたい。
- ◇自分たちのために21か月もかけて作ってもらい嬉しい。ありがたい気持ちを大切にしていきたい。
- ◇働く人たちが21か月も寒い中暑い中、私たちの学校を作ってくれたことに感謝していきたい。
- ◇プロの方は本当にすごいと思いました。工事で苦勞したと思うので、校舎や物をていねいに使いたい。
- ◇校舎を作ってくくださった方達に会えたら、「ありがとうございます！」とお礼を言いたいです。
- ◇自分達がしっかりきれいに使って、きれいなまま1年生や新しい先生方に受け継いでいきたい。

文責：校長 岡部 貞二